

ケーススタディ②家継制度の再開

着目：住宅を継ぐ主体の不在 家継制度→近代以前は当たり前だった文化
家を継ぐことが当たり前の社会なら、空き家は生まれないのではないか

考えられる可能性

- ・ 相続がきっかけの空き家期間の短縮
- ・ 長期利用を見据えた設計・改修の増加

「空き家発生後の対処」ではなく「発生以前の予防」として機能しうる

- ・ 住宅利用の多様化
- ・ 売却への心理的抵抗

→安定的なチェーンは成立しにくい

売買を連動させる誘因や流通の前提の再構築が必要

